

【2021年度 第1回】第17回 ABiS 電子顕微鏡トレーニング 開催概要

「常温・クライオウルトラミクロトーム実習 – 常温・凍結超薄切片作製法の基礎 –」

開催日程 2021年（令和3年）11月11日（木）、12日（金）

※両日とも Leica Microsystems EM UC7/FC7 を用いた同内容のトレーニングを対面で行います。

開催場所 兵庫県立大学 播磨理学キャンパス 研究2期棟 電子顕微鏡施設

（添付：兵庫県立大学 播磨理学キャンパスマップ ⑪ 研究2期棟）

〒678-1205 兵庫県赤穂郡上郡町光都 3-1-2

※JR 山陽線/山陽新幹線・相生駅南口よりウエスト神姫「SPRING-8」行きのバスに乗車

「県立大理学部」（約22分）バス停にて下車。会場まで徒歩3分。

開催内容

これからウルトラミクロトームを始められる方から、凍結切削を極めたい方までの幅広い研究者／技術者、および学生等を対象とした内容で、電子顕微鏡用試料作製のスキルアップに役立つ内容となっています。今回は特に、最も難易度の高い試料作製技術である【凍結超薄切片作製法】を中心に構成したトレーニングとなっています。また、免疫染色を行う際に試料切片上の抗原性の保持が良い徳安法やCEMOVIS（非晶質凍結切片のクライオ電子顕微鏡法）、さらに水溶性高分子材料などの凍結超薄切片の回収に役に立つ【マイクロマニピュレーターシステム（シングル / ダブル）】の講習も行います。

受講対象 常温・クライオウルトラミクロトームによる超薄切片の作製を学びたい方

常温超薄切片作製の経験者、または電子顕微鏡法の凍結技法に興味をお持ちの方

生物系・材料系の仕事で電子顕微鏡法（超薄切削作業）に関係する方

トレーニングスケジュール

09:30 受付開始（相生駅発 9:10 発のバスに乗車）

10:00～11:45 講義：常温・凍結超薄切片法

11:45～12:00 電子顕微鏡製品のご紹介 ※オンラインでのご説明となります。

12:00～13:00 昼休み

13:00～14:30 実習：ウルトラミクロトームによる常温切削

15:00～16:30 実習：クライオウルトラミクロトームによる凍結切削

16:30～17:00 まとめ：質疑応答／意見交換

17:00 終了

主催 新学術領域研究「学術研究支援基盤形成」先端バイオイメージング支援プラットフォーム

兵庫県立大学 大学院理学研究科

日本電子（株）

ライカマイクロシステムズ（株）

公益社団法人日本顕微鏡学会 生体解析分科会

認定 NPO 法人総合画像研究支援（IIRS）

講 師 西野有里、宮澤淳夫（兵庫県立大学大学院生命理学研究科）  
伊藤喜子（ライカマイクロシステムズ（株）・兵庫県立大学客員研究員）  
日本電子（株）ワークショップ担当者

定 員 各日程 10 名ずつ（科研費採択者またはその関係者 5 名程度）

参 加 費 無料

申込方法 下記、Web サイトより必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<http://xlab.leica-microsystems.com/workshop/umworkshopnov2021>

※本トレーニングへのお申し込み時には、備考欄に科研費採択情報（種目、課題名、研究期間、研究代表者）と役職の明記をお願いします。ご自身が科研費に採択されていないポストドク・大学院生等は、指導教員の科研費採択情報を記入して下さい。また役職欄に学年等の記載をお願いします。

申込締切 2021 年（令和 3 年）11 月 5 日（金）：定員になり次第、締め切りとなります。

そ の 他 自家用車等での来学も可能です（大学に無料駐車場有り）  
ワークショップの様子を撮影することがございます。予めご了承ください。

【兵庫県立大学・播磨理学キャンパスマップ】

## 播磨理学キャンパス

